

「住民投票」の民意を大切に！ 政令市・大阪市の力をコロナ対策・くらし応援に全力



絵本作家：長谷川義史さんが描いたノーサイドのイラスト

大阪市廃止・分割の是非を問う住民投票（1日投票）で再び反対多数となり、大阪市の存続が決まったにもかかわらず、松井市長は大阪市の権限を府が奪う「広域二元化条例」案と24行政区を8つの「総合区」に再編する条例案を来年2月の予算議会に提案すると表明。新型コロナウイルスの感染拡大が大阪で急増している中、住民投票の民意を守り、制度いじりではなく、コロナ対策と市民の暮らし・営業を守るために、今こそ政令指定都市・大阪市の力を発揮すべきです。

ノーサイド！コロナ対策・くらし応援

カシノ誘致や大型開発のために、大阪市が

ら権限と財源を取りあげる「制度いじり」は、やめて、深刻化する新型コロナウイルス「第3波」への対応が急がれます。

国目安は30万人に1か所の保健所

松井市長は「バーチャル都構想」などと言いつつ、大阪市の独自コロナ対策を怠っています。新型コロナウイルス感染者数が極めて多い大阪市内での対策強化は急務です。

国は人口30万人に1か所程度の保健所が必要と目安を出していますが、大阪市は人口約280万人に対し、保健所は1か所のみです。国の目安であれば新たに8か所は必要になります。しかし、現在、保健

所の職員・保健師は、交代で休みを取ることにもまならない状態で、人員体制の強化に急いで取り組む必要があります。

また、重症患者も増加する中で、逼迫する医療機関への支援が必要です。

大阪市の独自施策を

今求められているのは、感染予防策と、暮らし・いのちを支える大阪市の独自の施策です。

大阪市会の委員会日程のお知らせ

●12/2 水 午後1時から
民生保健委員会（長岡ゆりこ市議）
都市経済委員会

●12/3 木 午後1時から
教育子ども委員会
市政改革委員会（てらど月美市議）



●12/4 金 午後1時から
財政総務委員会
建設港湾委員会

●12/9 水 午後2時から
閉会本会議

